

感謝を胸に力を合わせて  
ますますワクワクするふるさとへ

杉岡 誠 村長の  
**愛楽故郷味**  
あいらくふるさとみ



今年号の記事にもある通り、1月7日、副村長の新人事について、村議会の同意、可決をいただきました。行政経験豊富で、村役場について、さらには村の文化、歴史、産業等、多岐にわたって知識をお持ちですので、覽古考新の面でもお力を発揮いただける方と存じます。どうぞ宜しくお願いいたします。

そして、先の4年間、コロナ禍もありましたが、ともに村政を歩んでいただきました高橋祐前副村長に特段の感謝と心からの御礼を申し上げます。皆様にとり「ますますワクワクする楽しいふるさと」を目指し、誠心誠意努めて参ります。

新年を迎え、瞬く間に1か月が駆け抜けていきました。仕事始めが各所で終わり、村役場でも新年度へ向けた事業や予算のヒアリングを進めています。「村民の今を支える」そして「村の将来への布石」となる予算編成に向けてです。ワクワクしながら人生を豊かにできるような事業、持続可能で必要不可欠な事業など、職員の創意工夫を財政の目線を踏まえて煮詰めながら、より一層、寄り添える形へと繋げて参ります。

1月12日には「飯館村二十歳の成人式」が挙行されました。東日本大震災により卒園式を開催できないまま、避難先の川俣町内の合同小学校に通われた皆様が、こうして二十歳を迎えられたお姿を拜見して、万感の思いが溢れ出る日となりました。

二十歳を迎えられた皆様、そして、ご家族ご親戚の皆様方も、この佳き日をお迎えになられましたこと、あらためまして、心よりお慶び申し上げます。こうして人生の節目を迎えられましたのも、皆様のご努力は勿論のこと、ご家族をはじめ、周りの皆様の温かいご支援の賜物です。内に秘めた「ありがとう」、おかげさまの心を、自らの言葉で、お伝えいただければ幸いです。皆様の前途が希望に満ちた輝かしいものであることをお念じ申し上げます。

24日には、東京大手町での福島イノベーション・コースト構想「企業立地セミナー」に参加いたしました。今回も私自らショートプレゼンをさせていただきました。村の魅力、産業団地計画などを紹介し上げました。村のブースにも多くの方が訪れてくださり、充実したセミナーとなりました。

また今年度は、各団体においても新年会のご招待を多く賜り、生のお声を聞かせていただく機会に恵まれました。コロナ禍の時期は感染予防上、なかなか行えなかったことを思うと、直接対面してお話しできることの有り難さを実感しております。

〈 人事異動のお知らせ 〉

- 1月8日付 副村長 中川喜昭
- 2月1日付 総務課財政係主査 大谷暁永(産業振興課農政第一係主査)
- 1月31日付退職 松下秀平(総務課財政係主査)

■ ひとのうごき

おくやみ

氏名	年齢	行政区
伊東 勇一さん	76	関 沢
坂本 洋一さん	69	草 野
松下一 男さん	75	草 野
小林 清さん	68	関 沢

ご冥福をお祈り申し上げます



ひとのうごき 令和7年1月1日現在

人口	今月(前月比)	12月1日~31日までの人口動態
●男	2,279人(-11)	転入 0人
●女	2,227人(-12)	転出 21人
計	4,506人(-23)	出生 0人
世帯数	1,793戸(-1)	死亡 2人
(住民基本台帳人口)		

(12月16日から1月20日までに届け出のあったものを掲載)  
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。

飯館村第7次総合振興計画  
アンケートにご協力ください！

令和8年度から10年間の村づくりの方針を決める計画の策定にあたり、1月21日から、アンケートを実施しています。アンケートの設問は、今後の方向性の検討を行っている専門部会が立案しました。調査は匿名で、村民の方に限らずご回答いただけます。ご協力をよろしくお願いいたします。

飯館村第7次総合振興計画策定に向けたアンケート  
〈回答期限〉令和7年2月20日(木)

村民の皆様には、1月21日発送で郵送しています。下記URLもしくは右のQRコードからオンラインでも回答いただけます。



<https://questant.jp/q/iitate7zi>

問 村づくり推進課企画定住係 ☎ 0244-42-1622

イイタネちゃんにたくさんの  
年賀状が届きました

今年もイイタネちゃんへ、北は青森県から南は愛媛県まで、日本全国から約40通の年賀状が届きました。皆様からのあたたかい応援のメッセージや、素敵なイラストを一部ご紹介します。



村民広報委員 富士男の

ちょっと寄り道 10

〈 春を待って!! 〉



とうとう2月になりました。2月は春を待つ季節! 独りよがりながら、何かを待ち続け、耐える季節かとも思います。先日、用事があって、東京、横浜に行ってきました。都会はまるで、もう春のようでした。ビルディングが建ち、達(?)、車窓から、夕陽の中に慌ただしくも早い春のおいを感じてしまいました。飯館はまだ2月の寒さの真ただ中です。春の花の咲くのを心待ちにしている季節です。春待つ事のぬくもりや、待つからこそ訪れた時の喜びが大きいと想うのです。



長い人生、遠い目標も努力しながらも、待つ事がとても大切な事だと想います。待つからこそ、春の土のにおいが心地良かったり、夏の日差しがまぶしく、頼もしくも感じたり、秋を待つのも空の色がひどく身近に、美しく想えたりもします。冬はもちろん雪のぬくもりや、友人達との語らいも、とても、とても大事に想えてしまいます。待つ事が、自分達の心の豊かさをはぐくんでくれるのだと想うのです。

独りで静かにしていると、煙草のけむりがどこか目にしみてきて、春夏秋冬の時間の尊さを感じてしまいます。今は、そんな春の訪れを静かに待ってみようと思っています。

